

基本方針

本事業は都市インフラや都市機能を再構築し、中心市街地としての計画的な土地利用を図り、都市環境や教育環境さらには防災機能を図ることによって、にぎわいのある良好な都市環境を形成することを基本方針といたします。

さらに今回の事業計画案をもとに、都市計画等の協議や環境影響評価の手続きを経る中で、より良い案となるよう努力して参ります。

事業手法

当開発は、統一感ある美しい都市景観や未来へ向けた都市機能の充実を図り、多くの人々が訪れ、暮らし、住み続けたいくなるような持続可能な魅力あるまちづくりを目指すものです。その実現の為、土地区画整理（公共施設の整備、良質な宅地整備など）・再開発事業（駅前立地にふさわしい都市機能の更新など）を同時に行なう一体的施行を採用します。

計画コンセプト

・中核市「たかつき」にふさわしいまちづくり

文化・交流・活力を育む都市機能の集積と緑豊かな潤いの都市環境を創出し、産・学・遊・住のバランスのとれたまちづくりを目指します。

・新たな高槻の顔となる軸とゾーニングの配置

まちづくりの骨格となる4つの軸を定め、景観形成の基本とします。

4つの軸は道路と2階レベルのデッキにより構成され、それぞれに特徴ある景観を演出します。

ゾーニングは、駅からの距離に応じて、それぞれ特色のある3つのゾーンを設けます。

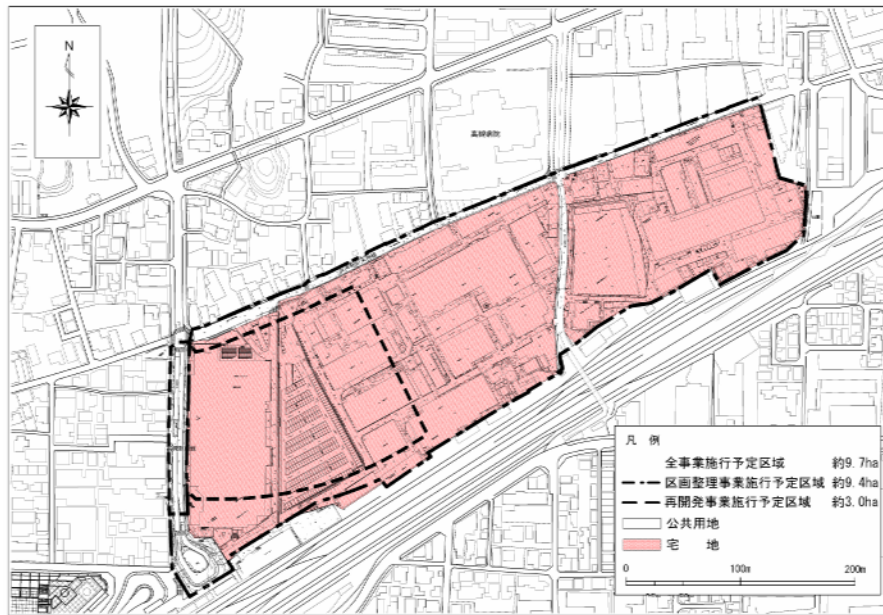
・安心・安全を実現する動線計画

地上レベルでは車・人が安心して通行できる動線計画といたします。

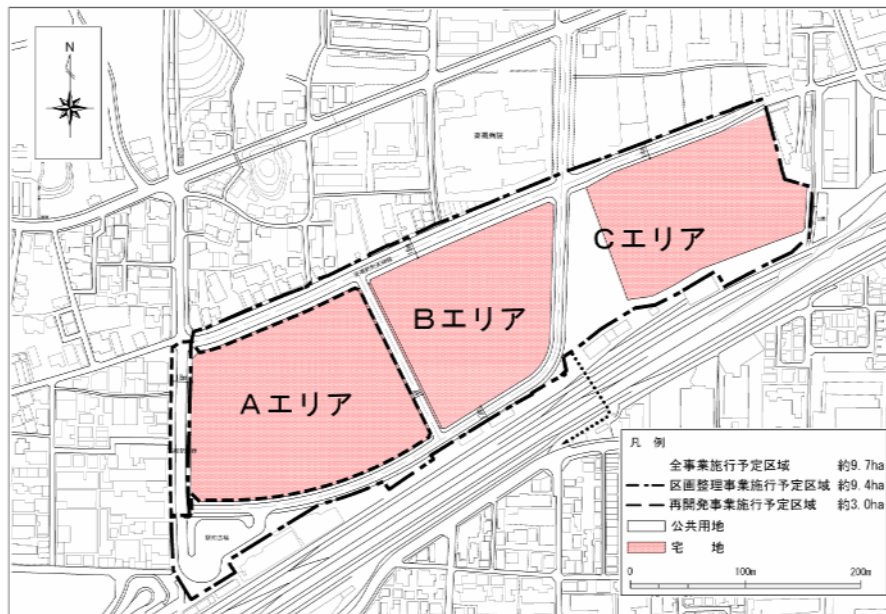
また、2階レベルでは駅改札口から各施設及び公園までを繋ぐデッキに、交流機会をはぐくむ“広場”を設け、1階レベルとの一体的な配置により、にぎわいを創出するとともに、歩行者が安心してゆったりと回遊できる歩行空間の形成を目指します。

1 開発規模（現況と計画）

現況



計画

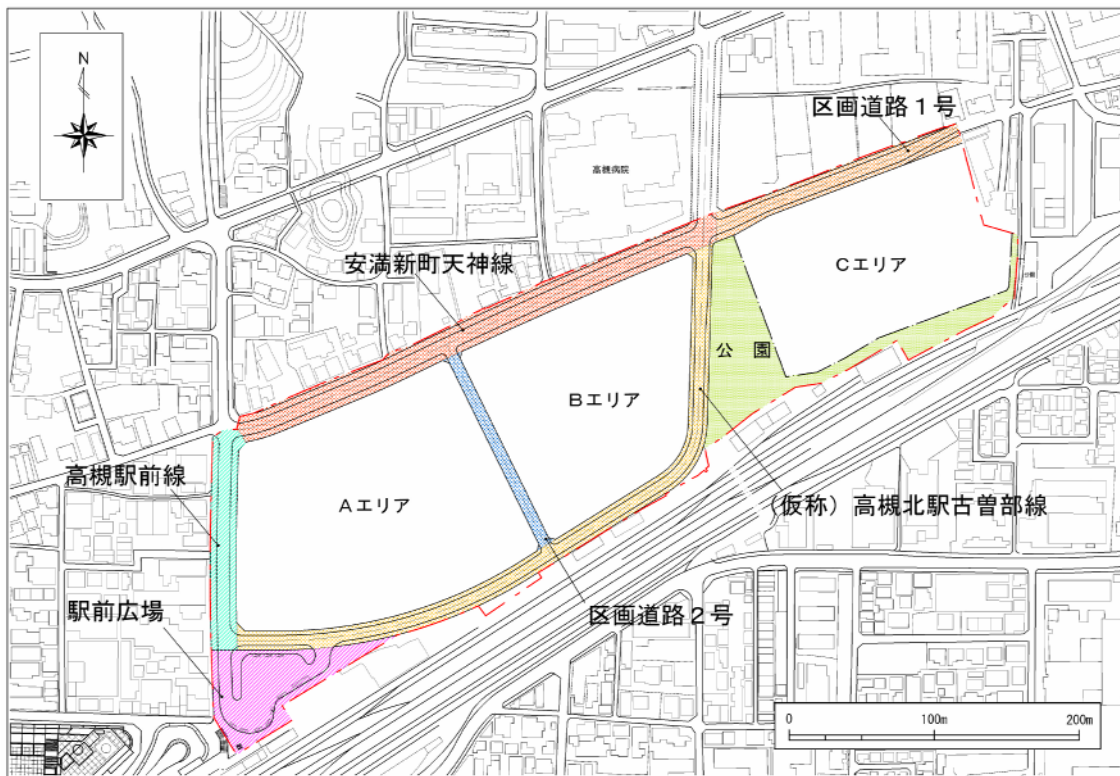


土地利用表

区分	現況		計画		増減面積(ha)
	面積(ha)	割合(%)	面積(ha)	割合(%)	
公共用地	1.0	10	3.2	33	2.2
宅地	8.7	90	6.5	67	2.2
合計	9.7	100	9.7	100	

2 公共施設計画

計 画



公共施設の概要

区分	名称	形状等		備考
		幅員	延長	現況巾員等
道	幹線			
	高槻駅前線	18m	約 150m	15m
	(仮称) 高槻北駅古曽部線	13m	約 490m	約 4~6m (南北)
	安満新町天神線	18m	約 360m	約 5~11m
路	駅前広場	面積 約 0.44ha		約 0.20ha
路	区画道路 1号	14~18m	約 180m	約 4~5m
	区画道路 2号	8m	約 145m	
	公園	面積 約 0.76ha		